

# 変革を実現し新たな時代のクラブ運営を

◎ 国際ロータリー第2590地区 ガバナー 金子 大

毎日のように観測史上初めてと气象台が発表し続けていた今年の酷暑もやっと峠を越え、秋風を感じられる季節となりました。会長、幹事をはじめロータリアンの皆様方におかれましては、暑さに負けることなくロータリー活動に取り組んでおられることと推察申し上げます。

7月1日に新年度がスタートしてから、早9月30日で丸3か月が経過いたしました。スタートにあたってガバナーのテーマとして「それぞれが輝くロータリー」という言葉を掲げさせていただきました。

2016年のRIの規定審議会において大幅な規約の改定を受け、我が地区でも組織の変更・変革を行うべく、高良、湯川両バスターガバナーが中心となり検討がなされてまいりました。その背景には世界的にもロータリアン数の減少が顕著であり、第2590地区に於いても全く同じ現象が見られ、その対策が求められてきました。会員の減少、クラブの小規模化、クラブの合併、クラブの解散等このまま見逃すことができない事態が起きて来ており、早く何か手を打つことが望まれて来たわけです。

そこで、やや準備不足、周知の徹底が足りないといったご批判を受けることは覚悟の上で、前年度に行われた地区研修・協議会を実施するにあたってホストクラブの横浜南ロータリークラブには大変なご迷惑をおかけしましたが、新しい組織に則った研修会を開催させていただきました。新年度に入ってから、以前の細分化した委員会別の委員長会議ではなく、それらをまとめて合同で行うクラブ基盤管理セミナー Part I、Part IIという形で開催させていただきました。各クラブの担当者の負担を極力抑える方策をとらせていただきました。半ば強引に事を運びましたので、すでに今年度の活動計画を立て、準備しておられたクラブにはご迷惑をかけてしまい



ましたが、どこかで踏ん切りをつけないと先に進むことができないので、思い切って決心した次第です。

そのような事情から現場であるクラブの運営に混乱が生じてないか些か不安を持ちながらガバナー公式訪問を始めました。しかし9月いっぱい訪問を済ませた40クラブでは、殆どのクラブが地区の方針を積極的に受け入れてくれており、しかも活発なクラブ運営を展開されている様子を窺い知ることができ、意を強く持ちました。まずは改革への第一歩を踏み出すことができたのでないかと思っております。

引き続き地区としましては情報発信を絶やすことなく、各クラブとの連絡を密にしていこうと努めています。各クラブにおかれましても「多様性を重んじた魅力ある独自のクラブ創り」にぜひ励んで下さい。ロータリーがそれぞれ光り輝く存在になれば、必ず志を同じくする人々が集まってくると信じています。

11月9日(金)、10日(土)の地区大会に全員参加しましょう。そして全員で楽しみましょう。